

# 看護しずおか

KANGO SHIZUOKA



- お仕事拜見 -いのち かがやく- P6・7
- ~学び・育み・継ぐ~ 三職能活動 P4・5
- 走馬灯~今...思い出すままに~ P3  
先人に聞く 忘れられない看護



明けましておめでとうございます。(島田市大代地区)



会員数 18,884 名 (平成26年1月14日 現在)

●保健師 521名 ●看護師 16,599名  
●助産師 728名 ●准看護師 1,036名



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

[静岡県看護協会]  
お気軽にご利用下さい。



# 今、あらためて「看護とは」

～ 超高齢社会に備える看護の役割 ～



会長 望月律子

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は、公益社団法人として新たな一歩を踏み出した年でした。会員をはじめ、関係機関の皆様のご理解とご支援を受け、順調にスタートできましたことをお礼申し上げます。今年もより一層、会員及び地域に支持され、信頼される事業が展開できるよう邁進いたします。引き続きのご支援を心からお願い申し上げます。さて、超高齢社会を目前に、国や県の様々な政策が出されています。医療分野では「病院完結型」から「地域完結型」へ、「医療と介護の連携」「地域包括ケアシステム構築」等、看護職が必要とされる場は地域に向けて益々拡大していきます。人生の最終段階における医療のあり方は「QOD(クオリティ・オブ・デス)を高める医療」として体制整備が求められてきました。当県でも看護職能委員会が取り組みを始めています。昨年、愛知県で開催された第18回看護サミットのメインテーマは「看護の新たな価値の創出」でした。第1回目は「夢を創造するナース達」のテーマで岐阜での開催でした。18年の間に看護界は大きく進歩し、臨床看護実践だけではなく、働く場や役割が拡大し、基礎教育においても看護系大学は200校を超えました。26年度は4校の新設許可が下り、看護系大学院も増加傾向です。先人たちの努力が積み重ねられ、現在に引き継がれてきたことが分かるようなテーマだと思えます。

現在、日看協では超高齢社会に備えた看護の価値と看護職の役割を中心に「看護の将来ビジョン」策定への検討が進められています。国の動向としては、厚労省「チーム医療推進会議」で検討されてきた「特定行為に係る看護師の研修制度」の法制化の可能性が濃くなってきました。看護師だけではなく、薬剤師、放射線技師、臨床検査技師等も業務範囲が拡大されますが、研修制度は議論の真っ最中です。看護師が行う診療介助は、診療を受ける患者への看護であるという認識に基づき、安全な医療が提供できるよう、会議の動向に注目したいと思います。

また、看護職の確保については、ナースセンターの機能強化や看護職の登録制度、大学卒社会人対象の養成制度等の検討が進められています。静岡県においては、夜勤を行う看護職の為の環境整備が予算化されるという大きな動きがありました。さらに地域医療の重要な担い手である訪問看護ステーションの機能強化は、日看協の重点項目になっています。どれを取っても動向から目が離せませんが、活躍の場は変わっても、人々のいのちと暮らしを守る看護職の使命は揺らぐことはありません。一人ひとりが実践から積み上げてきた「看護とは」を問いながら、時代が求める役割への備えをする重要性を感じています。



▲平成26年1月7日(火)知事への年始挨拶

静岡県看護協会員は18,850人を超えました。会員増を励みに皆様の声を大切にして協会事業に取り組みます。忌憚のないご意見をお届けください。

## 看護の流れを肌で感じてみよう

### 平成27年度日本看護協会代議員及び予備代議員募集

代議員10名と予備代議員21名を募集します。総会は、神戸国際展示場で開催されます。開催日時は未定ですが、全日程への参加ができる会員の方に限ります。看護協会の事業に参画するチャンスです。積極的に応募してください。

- **【応募期間】** 平成26年2月1日(土)～2月10日(月)
- **【応募要領】** 往復はがき下記事項を記入し、静岡県看護協会へ送ってください。
- **【記載事項】** ①代議員か予備代議員の別 ②氏名 ③年齢 ④職種  
⑤勤務先 ⑥連絡先住所(自宅または勤務先)
- **【宛 先】** 〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階  
公益社団法人 静岡県看護協会 選挙管理委員会 宛





Vol.4(11月号)に引き続き山城せいさんのインタビューをお届けします。

## やっとの思いで辿り着いた東京至誠病院

当時は、多くの人が夜行汽車を利用していたので、座るところがなく、ずっと立ったままで東京に着きました。が、さてどうして行ってよいか、疲れと心配でどうしたか覚えはないけれども、疲れ果てた様子で、バスケットを持ってきよるきよるしている娘を見れば、だれでも田舎から出てきたものとわかります。

親切なおじさんが来て至誠病院まで連れて行ってくれるというので付いて行きました。彼はお腹がすいているであろうと料理屋の2階に連れて行って大皿にお寿司をとって来て食べるように言いました。そこで、私はそのおじさんを疑い始めました。

東京には悪い人がいて、娘が1人でいると外国へ売り飛ばすと聞いたことがあるので、もうたまりません。今、外国に売り飛ばされたら大変だと思い、お寿司など食べる気持ちになりません。泣き出し

てしまいました。彼は泣いている私を外に連れ出しました。そして、飯田橋の至誠病院まで連れていってくれました。私は本当に怖かったのです。今思うと親切なおじさんだったかもしれないのに泣いて悪いことをしたとも思います。でもまた、泣いて良かったあとも思います。もしかしたら悪い人だったかもしれないからです。おじさんと別れる時、お金をくれと言ったので、どのくらいか忘れましたがお金を渡しました。

この至誠病院では、宮比町の至誠病院を教えてくれて、そこに行くように言われました。また、聞きながら宮比町の至誠病院に行きました。ここでしばらく待っていました。今度は、河田町の学校の病院に行くように言われました。また、聞きながら河田町の東京女子医学専門学校の病院に行きました。

## 東京女子医学専門学校の附属病院の試験に合格

至誠病院長吉岡弥生先生は、日本で最初の女医さんで、東京女子医学専門学校の校長先生です。今の東京女子医大です。

至誠病院では、近いうちに試験があるからそれまで待つようにと言われました。試験と聞いてまた不安になりました。試験に落ちたらどうしようと心配でたまりません。試験で落ちて家に帰るのもいやだし、それかといって行く所はないし、その時は大井川へでも飛び込こんで死のうかとも思いました。学校に行っている時、芝居ばかり見ていないで勉強すればよかったと、その時思いました。

そして試験の日が来ました。合格者は30人くらいあったと思います。私も合格しました。それぞれ割り振られて別々なところに行くようになり、私は学校の病院に勤める事になり、それからは雑用として色々働きました。意地の悪い人もいるので、嫌なことも泣きたいこともありました。家が懐かしくて外に出て原っぱで1人で泣くこともありましたが、でもだんだん慣れて仲良しの友達もできるようになって楽しくなりました。

## 産婆試験合格、そしてキリスト教徒に

大正14年10月東京神田三崎町の東京助産学校に入学しました。昼間学校に行く人と、夜学校に行く人と両方に別れました。私は夜行く組になりましたので、昼は働いて夕食を早く済ませてお友達と大勢で牛込河田町から神田まで毎日電車で通いました。学校から帰ってから勉強しました。また、居眠りも良くしました。学校で居眠りをして何を何処まで学んだのかわからないこともありましたが、楽しい時代でした。

大正15年3月に卒業しました。その後少しの間島田の自家に帰り試験勉強をしました。大正15年5月産婆試験に合格し病院で実地を学び、昭和3年10月義務年限を務めて家に帰りました。

家で何をして暮らしたのか覚えてはいないけれども、日曜日のある夜キリスト教会に1人で行き、それから日曜日の夜は教会に行くようになりました。牧師さまから洗礼を受けるように言われ、洗礼が何かわからなかったけれども先生の言われるとおり昭和3年12月

25日の夜、洗礼を受けました。

昭和5年には、教会で託児所を開設しました。私にも少し手伝ってと言われたので、何の経験もないが子供と歌ったりお遊戯したり、危なくないようにと見回って歩いたり、子供を家に送り届けたりなどしていました。



●私立島田託児所の子ども達と



Vol.6に続く

ようこそ静岡へ  
カンゴサウルスくん  
あれ？男の子ですか？  
女の子ですか？



看護師

ワークライフバランスで  
自分らしく!元気に働こう!

平成25年11月16日(土) あざれあ大ホールにて看護師職能交流会が開催されました。当日は、県内全域から97名の会員の皆様にご参加を頂きました。

午前の部はフリーアナウンサー牧野光子先生の「温泉パワーで健康に! 温泉マイスターの温泉雑学講座」で楽しく温泉の話をしていただきました。



牧野光子先生の軽快なトーク



早川幸子先生(鳥取大学)

午後の部は早川先生にWLBの講演をしていただきました。鳥取大学のWLBへの取り組みはドラマ化されることになりました。

参加者の声

- 働き続けるための工夫をいろいろ聞くことができました
- アナウンサーの語り口にひきつけられました
- WLBは子育て支援だけではないことを知りました
- コミュニケーションについても知識を得ることができました

たくさんのご意見  
ありがとうございました



話し方の特別講義もあり会員の皆様も大満足の様子でした



各世代を代表してWLBの体験談を話していただきました。シンポジストの皆さんありがとうございました。

保健師

地域が動く  
保健師活動

「保健師研修会」を平成25年11月30日(土)看護協会第一研修室にて開催。会員外の方含めて61名が参加されました。

「一地域が動く保健師活動—保健師活動指針の改訂をふまえて」と題して講演中の日本看護協会常任理事・保健師職能委員長の中板育美氏



「新指針を踏まえて自分の保健師活動を考えよう」をテーマにグループワーク

# 三職能活動

## 平成25年度 助産師職能委員会 『いいお産の日』報告

### 助産師 支えあういのち 『いいお産の日』

日時:平成25年11月9日(土) 10:00~15:00  
場所:静岡アピタ  
テーマ:支えあういのち ~大切なわたし 大切なあなた~

今回はより多くの市民の方に助産師の活動を知っていただく為に、静岡アピタで『いいお産の日』を開催しました。

《参加者内訳》

イベント		大人	子供	見学者
赤ちゃん抱っこ		21	72	
妊婦体験		8	0	
クイズ		8	17	
移動子育て支援		7	19	
フラダンス				94
ジャグリング	13時			64
	14時			60
バルーンアート	13時		10	
	14時		9	



多くの方に参加していただき、楽しいイベントになりました。買い物に来たお客様にも、助産師を知ってもらう事が出来ました。フラダンス・ジャグリング・バルーンアートの方々にご協力いただき、イベントを盛り上げていただきました。



## 読者の広場



地区支部活動が重要になってきている看護協会だと認識しています。次回は、中東遠・静岡と予定されていることを楽しみにしています。具体的な活動内容に焦点をあてた記事だと嬉しいです。

島田市の山城せいさん106歳  
こんな大先輩が居たんだと感動!!

## 募 集 し ま す

### 募集1 「看護しずおか」表紙

看護しずおかの表紙を飾る写真を募集します。  
テーマ: 看護のある風景  
(家族など看護職でなくても結構です)

### 募集2 読者の広場

皆さんに知らせたい、知ってもらいたい「活動」や「意見」などなんでも結構です。写真などもご自由に投稿してください。

### 募集3 クイズ さて、わかるかな?

クイズの問題を募集します。  
どんな内容でも結構です。



皆さん、どしどしご応募下さい。お待ちしております!  
詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.shizuoka-na.jp/>

## お仕事拝見

第2回

看護の知識や資格をいろいろな分野で生かしながら、第一線で活躍している方々のお仕事を、ちょっと拝見してみます。

# いのち かがやく

～子どもたちから元気をもらっています～



番内 和枝さん  
[開業助産師]



▲小さな助産院 エスアールハウスの外観

**【プロフィール】**昭和55年 東京教職員互助会三楽病院付属助産婦学校卒業。三楽病院産婦人科棟勤務を経て、昭和63年からは(社)日本家族計画協会「思春期クリニック」に勤務し、思春期女性の相談や指導にあたる。その後聖ヨゼフ病院の勤務を経て平成6年に富士宮市で助産院エス・アール・ハウスを開院、妊娠・出産・育児の介助の傍ら、思春期相談も継続している。その他、大学や看護学校などで母性看護学や思春期学の非常勤講師を勤める。平成24年、多年にわたり地域の産科医療の推進に貢献したとして産科医療功労者厚生労働大臣表彰を受ける。

## ライフワークとなった思春期教育

助産学校時代に何度も指導案を突き返されながら、地域の思春期教育実習をしました。正直、卒業したら「もうしたくない!」って、思っていました。学生のうちってみんなそうでしょう。ところが卒業後に就職した教職員の互助会立の病院では10代の望まない妊娠や中絶の手術に関わることがしばしばあって、やはり思春期教育が重要であると考えようになり、性教育に深く関わるようになったのです。(社)日本家族計画協会「思春期クリニック」に勤務し思春期の女性の月経相談や指導に携わり、マンスリービクス(月経体操)などの指導も行ってきました。数年間思春期教育に関わる間に、やはり妊娠出産に関わる助産師本来の仕事に戻りたいと考え、横須賀にある聖ヨゼフ病院へ産科の師長として就任しました。しかし管理職ではなかなか出産や育児に関



▲ピアカウンセラー養成講座



▲リプロダクティブヘルス研究会の会議風景

わる臨床の仕事ができず、平成6年(41歳)の時、地元の富士宮市に戻って開業を決意したのです。

開業後は、静岡県看護協会の協会員となり、助産師職能委員から副会長まで経験することになりました。職能委員のOBメンバー有志が集まって「これだけのメンバーが集まっているのだから、助産師として何かできることは無いだろうか」と話し合い、平成10年にリプロダクティブヘルス研究会を発足しました。今では設立当時のメンバーが代表になって、NP O団体として活動しています。最初は高校生の性に対する意識調査を行い学会で発表をしたり、県内の小中高生への性教育講演、地域で活動できる性教育指導者の養成を行ったりしているうちに、県からの委託があって思春期相談室の運営を開始しました。同時期に、県の教育委員会が育成する、大学生を対象とした思春期の「ピア(仲間)カウンセラー育成講座」が始まり、そこで育成された通称ピアッ子に付き添って県内の中学や高校に性教育に出かけたりもしました。年配者ではなく、年の近い大学生達が命や性の話をすることで、中高生も耳を傾け心を開いてくれるようです。



▲沼津駅前にある思春期相談室「ピアーズポケット」



### エス・アール・ハウス(Sexual & Reproductive Health Care House)の命名由来

女性の性と生殖に関する健康を支える。生涯にわたり女性とその家族全体の健康を支えるという考え方です。開業した平成6年に、世界人口開発会議がエジプトのカイロで開催された時のテーマが、Sexual & Reproductive Health Care「性と生殖に関する女性の健康を支援する」がテーマでした。それまでは避妊器具を配ったり、人工妊娠中絶を認めさせようとするなどで人口減少を図ろうとしましたが、うまくいきませんでした。しかし、日本やスウェーデンなどの人口が減少している国々を参考にすると、女性の教育程度が高く、女性自身が生き方や妊娠、出産を選択できるためと認識され、女性の教育の大切さがテーマとなりました。開業時に恩師がこの名前を提案し「これからの助産師はお産の介助だけではなく、生涯に亘って幅広く女性とその家族の健康を支援できなければ・・・」と言われ、名付けました。全部を一言では言いにくいので頭文字をとってエス・アール・ハウスと呼んでいます。

## 富士宮市にて助産院エス・アール・ハウスを開業

開業して取り上げた赤ちゃんは1年目1人、2年目は3人、3年目はまた1人と少ないものでした。田舎では助産師や助産院の存在そのものが忘れられようとしていました。また、私自身もプロダクティブヘルス研究会や看護協会での職務、講演会や看護学校での講義など、助産院以外の活動が忙しく、助産院の仕事に専念できませんでした。ある日、出産後のお母さんから「先生にそばにいてもらいたくてここで産んだのに、入院中にほとんど先生はいらっしゃらなくて寂しかったです」と言われたことをきっかけに、ここ5～6年は助産院の仕事を優先し、他の仕事は他の方をお願いすることにしました。最近では年間20～25件の分娩を取り上げていますが、できるだけ母と子に寄り添った活動をしたいと思っています。



▲開業して初めて取り上げた赤ちゃん

地域の母乳育児の推進にも力を入れたいと、保健師や産科医療スタッフに働きかけをしました。しかし、地域の病院や他の医療者の体質や意識を変えることは難しいものでした。それではと、富士宮地区(富士・富士宮)の母親たちに直接働きかける活動を始めました。マタニティーコンサートを企画し、その中で母乳育児の話をしました。母親の意識が変わり、「母乳育児をしたい」「母子同室をしたい」と声をあげることで、地域の病院のシステムや医療者の意識を変えられると考えたのです。5年後の調査で富士宮地区では、1か月時点での完全母乳率がわずかですが増えまし、1歳時点での母乳育児率も大幅に増えました。



▲退院の時、産婦のご主人から花束のプレゼント



▲玄関を入ると…普通の家?



▲自宅のような?入院室



▲マタニティーコンサート



▲年1回の同窓会 100人以上集まります



▲年1回発行の文集



▲食事は全部手作りで、朝食のスープもジャムも…



▲産後3日目に出るお手製のおはぎ

### 今後の活動目標は?

助産院を継いでくれる後継者を探しています。開業を考えている方は30代のうちがいいと思います。経営というとなんとなく難しく考えがちですし、異常分娩が多い病院での分娩介助をしていると、お産は怖いものだと思う方も多いのですが、自然の分娩は決して怖くはありません。妊娠管理をしっかりしハイリスクを見極めれば、安全にお産をすることができます。協会員の助産師、看護師の方で興味がある方は、見学でもよいのでぜひエス・アール・ハウスに遊びに来てください。お母さん方はもちろん、助産師にとっても「楽しかったなー」と思えるお産に立ち会ってみませんか?



# 私の好きな「ことば」

[第3回]

自らを励まし戒める人生の師「座右の銘」  
様々な職場で働く看護職の皆様にお聞きしてみました。



一般財団法人芙蓉協会  
聖隷沼津第2クリニック  
聖隷沼津健康診断センター

兵藤幸枝

過去と他人は変えられない。変えることができるのは今この自分と未来だけである

精神科医エリックバーンの言葉です。過去の失敗をくよくよやなんでも何も解決しません。過去はかこととして整理し、今自分に何ができるかを考え前向きに生きていくことが大切です。私はこの前向きな考えが大好きです。



ふれあい沼津ホスピタル

塚原ふみ子

人を尊び、命を尊び、個を敬愛す

この言葉は、当院およびふれあいグループの理念です。私達は、理念のもと社会奉仕を目指しています。今年11月には、新病院がオープンいたします。新体制のもと、職員一同気持ちを新たに努力してまいります。



誠和藤枝病院

江原志信

为せば成る、为さねば成らぬ何事も

この言葉と出会う前は、すぐにあきらめてしまい、一向に前に進まない事が多々ありました。自分自身、この言葉を知り、考え方が変わることができました。皆さんも、困難な時、この言葉を思い出してはどうかでしょうか。



静岡県庁地域医療課

福岡元美

いつやるか？今でしょ！

看護は看護職の年齢に関係なく責任ある仕事ですが、私も20年が経ち、組織的に責任の重い仕事も増えています。現場でより良い看護が実践できるよう、私に求められることを後回しにせず今やることを心がけています。



共立蒲原病院組合  
介護老人保健施設 芙蓉の丘

鈴木英子

思いやり

中学卒業の日、担任が黒板に大きな字で「思いやり」と書き、「みんな、思いやりの心をもった人になってほしい。」と言。誰よりも看護師になりたいという夢を応援してくださいました先生。私が大切にしている言葉です。



市立湖西病院

伊藤靖子

諦めないこと、陽はまた昇る

「真面目にコツコツと、最後まで諦めないで努力していれば、必ず良いことに繋がる(陽は昇る)人生良くも悪くも自分次第」と励ましてもらった上司からの言葉。これが支えて30数年、看護を続けています。



医療法人明徳会  
新都市病院

円満字里奈

患者さんへの思いやりの心を忘れない

患者さんには不安な気持ちを持って病院に来るため、身体のケアだけでなく、心のケアも大切だと考えています。私は、患者さんの訴えを傾聴し、常に笑顔で接して、看護師でなければできないケアを提供することを心掛けています。



静岡済生会看護専門学校

鈴野いずみ

健康あるいは健康の回復、  
あるいは平和な死

座右の銘ではないですが、学生と共に「今この人にとってよりベストな看護とは」を考える基本です。括弧をわざと外して、誰にも平和な死を迎える権利がある。それまでどう生きるかを決めるのはその人自身、では今の看護は？と考える事を大切にしています。

# 会員のさらなる資質の向上を目指して

in 中東遠地区支部



太田優子支部長

今回は中東遠地区支部の太田優子支部長に地区支部活動についてお話を伺ってきました。(11月15日)

中東遠地区支部は、磐田市・袋井市・掛川市・御前崎市・菊川市・森町の海沿いから山にかけて、とても広い地域が所管区域になります。このような広い地域の会員の資質向上をめざし、様々な研修が行われていました。

中でも、災害看護についての研修が興味深いお話でした。東日本大震災で救急医療を展開した太田圭祐先生を迎え、地域住民の参加も呼びかけ研修が実施されたとのことでした。「地域住民とともに災害について考える機会を持ち、私たち医療従事者がどのように援助をしたらよいのか。今後は、実



▲9月28日災害看護地区研修会

際に被災者の支援に携わったDMATの方を講師に迎えた研修についても検討しています。来年度も継続した災害研修を目指し、救急看護やトリアージなど自分たちで作り上げる、現場に即した実践的な研修を計画しています。」とのことでした。

なお、中東遠地区・志太榛原地区の支部長は、原子力安全発電所環境安全協議会議にも参加し、地域行政や関係団体との連携強化を行っています。

また、会員の中から認定看護師指導者を迎え、講師と研修者がともに学び成長することを目的とした『がん性疼痛看護を知る』研修が、12月に開催されました。会員とともに成長を目指す中東遠地区支部の太田優子支部長さんは、力強く明るく、前向きで活発な意見を、沢山聞かせて下さいました。ありがとうございました。



▲災害研修を終えて、講師とハイポーズ

## — 地区支部活動 —

# スペシャリストを活用したまちの保健室

in 静岡地区支部



武田恵子支部長

静岡地区支部の中央ならではの特色をふまえた支部活動について、武田恵子支部長にお話を伺いました。(12月5日)

公益性を考えると地域に密着した活動が出来るよう、まちの保健室は力を入れてやっていることで、毎月行っています。声を掛けていただくことも多く、県立中央図書館や訪問看護ステーションなどから要請があり開催回数だけは多くなっています。たくさんの方々に利用して欲しいと思うけれど、参加人数は増えていきません。地域に密着したということを考えると一つの場所で常にやっていることをアピールしながら行うのがよいのかも考えます。ただ、静岡は広いので1箇所だけでは対象も限定されてしまいます。その為今年度は、昨年より行動範囲を広げ、回数だけではなく対象や機能も広げて実施していま



▲まちの保健室

す。また、認定看護師が在籍している施設が多くあるので、緩和ケア・感染管理・糖尿病などの認定看護師に相談員として入ってもらっています。より専門的な相談

にも応じられるようになったと思います。それは大きい病院がたくさんあり、人材が豊富な静岡支部の特色によると思います。認定看護師にとっても活動の場をもらうのは大事なことです。ただし、これも参加人数が少なくてもPRをして、たくさんの方に来て頂くかが課題だと思っています。

また、静岡支部は看護協会が近く協会の行うイベントに地区支部として参加・協力させていただいています。本来は看護協会が行うものですが、支部として協力できることは、近きが故のメリットかもしれません。

参加者を増やすことはどの支部でも課題とあがっています。「看護すおか」を地区支部活動のPRの場の一つとして、活用いただければ幸いです。



▲まちの保健室

今回は、県東部の4地区支部です。

## 1 平成25年度看護職員実習指導者等講習会を受講して

平成25年度の看護職員実習指導者等講習会が9月3日から、40日間（計240時間）にわたり充実した内容で行われました。私がこの講習会で特に感銘を受けた講義は【現任教育】です。私は、病棟では教育係を担当しており、新人看護師の指導に悩むことが多くありました。「新人看護師を成長させることはできているのか?」「ひとり立ちができるようにもっと厳しくしたほうが良いのか?」一向に答えは出ませんでした。講義の中の、『新人看護師の指導はteachを優先する』『指導者の看護をもっと見せていく』という言葉はとても衝撃的でした。新人看護師は毎日複雑な業務に追われ精一杯頑張っているのに、まだ私は負荷をかけようとしてしまっていたのかと反省しました。それと同時に、新人看護師にもっといろんな看護を見せて経験してもらおうという気持ちになりました。そしてこの講義はとてもバイタリティーあふれる講師との出会いの場でもありました。どうしてそんなにモチベーションを高く、維持できるのか、思わず質問してしまいました。「ロールモデルとなる人を見つける」それが先生からの返答でした。人を教育するには現状に満足することなく自分自身もっと成長し続けなければならない、そんなメッセージを先生から頂いた気がします。

静岡県立こども病院 横井 淳



## 2 認定看護管理者教育課程「サードレベル」

平成25年9月13日、県内病院、看護学校の第一線で働いている25名の看護師が、静岡県看護協会開講の認定看護管理者教育課程サードレベルに集まりました。平均年齢は◎歳と、若干記憶力に不安あり?の面々です。それでも学ぶ意欲だけは、誰にも負けません。この研修を受講した動機は、「看護管理者として、行動できるように知識技術を習得したい」「自己のキャリアアップ・ブラッシュアップのため」「組織展望のため」「社会動向、看護について学びを深めたい」「来年度の事業の参考にしたい」「部長に勧められて…」と様々ですが、皆一様に学ぶ楽しさを実感しています。授業では超高齢化・多死社会に備え、それぞれの組織で何ができるのか、組織のデザインや病院経営を考える機会となりました。また、要望書の作成授業や訪問看護ステーションの起業案の作成を通して、人・物・金・情報をどのように動かすのかという体験をしたり、現場の看護には縁遠い財務管理、労務管理の講義や第一線で活躍している病院の看護部長（副院長）の講義など、どれも刺激的な内容です。反面、それぞれの単元の課題



レポート作成や自施設で展開するための企画書作成など、毎日頭を抱え眠れぬ日々と苦しい思いも抱えていますが、朝教室に着くと、日を追うごとにお菓子の数が増えていくという仲間意識でお互いを励ましあっています。中には、「開始より7歳位見た目が老けた!」と悲しんでいる仲間もいますが、きっと終了後は安堵と達成感で10歳若返ることでしょう。12月19日で閉講となりますが、何より今回築いたヒューマンネットワークを10年後、20年後、死ぬまで?継続できるようにしていきたいものです。

NTT東日本伊豆病院 山本純子

## 3 「いまさら聞けないフィジカルアセスメント」

11月1日、6日、20日にそれぞれ西部・東部・中部地区に分かれて、今年度新たに領域別研修に加わった「いまさら聞けないフィジカルアセスメント」が、県内の集中ケア・救急看護・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師を講師に迎え開催されました。臨床でフィジカルアセスメントの必要性は高まっており、近年看護基礎教育でもカリキュラムに導入されてきていますが、その教育を特に受けておらず「今さら聞けない」という看護師もいるのではないかと推測されます。今回そのような看護職者を対象に研修を企画し、多数の応募がありました。研修は、午前中に「フィジカルアセスメントとは」「呼吸・循環・意識・腹部・体温のフィジカルアセスメント」の基礎的知識の講義が行われ、午後は事例を用いて、更に必要な情報は何か、そこからアセスメントできることとその根拠は何かを考え、最終的に必要な看護ケアを導き出すというグループワークを行いました。フィジカルアセスメントは、観察の技術を用いて得た情報を、知識を根拠にアセスメントする力が必要です。午後のグループワークは特にアセスメントに焦点を当てたもので、熱心に意見交換する研修生の姿が見られ、学びを深められていたようです。

教育委員会 林 恵子



## ナースセンターだより

### ナースセンターに登録しましょう!!

#### 登録すると

- 無料で県内の求人施設、医療・介護施設等の紹介・相談ができます!
- 東部の方は沼津、西部の方は浜松のナースセンター支所で近隣情報を入手できます!
- 求人情報をパソコン・携帯でもチェックできます!
- 離職期間が長い時は、**相談員が再就業の準備をお手伝い**します…研修参加もアドバイス
- **病院・訪問看護ステーション派遣型再就業研修**では、“どこの施設で研修したいか”“個人の不安な所や興味のある仕事内容”をプログラムに加えて(あなただけのプログラム)研修ができます。

### 再就業準備講習会

菊川市立総合病院では7人・沼津市立病院では13人が参加しました。

現場で生きいき働く看護の仲間に刺激されて、研修後は、派遣型研修に参加したり、就業相談員と相談して病院・クリニックなどの面接へと第2歩目を踏み出しています。



#### ●●● 25年度の再就業準備講習会もあと1回となりました! ●●●

働いてみたいけど、こんなことが心配で…と躊躇してる方、どうぞ一歩踏み出して!!ナースセンターがサポートします。

**【第10回再就業準備講習会】静岡県看護協会会館 2月5日(水)・6日(木)・7日(金)**

### 高齢者ケア施設見学ツアーに参加しませんか・・・バスで訪問・見学



介護・福祉分野にも、健康維持や医療的ケアが必要な利用者さんが看護の手を求めています。仕事の内容、看護職の役割、チームでケアする現場を見て!聞いて!体感してください。

**【日 時】平成26年2月27日(木) 9時30分～15時30分**

#### 見・学・施・設

- ①介護付有料老人ホームナーシングホームあしたば
- ②介護老人保健施設ケアセンター池田の街

※詳細、申し込みについてはホームページをご覧ください

### 静岡ふれあいナースフェア“合同就職相談会”を開催します・・・あなたにあった職場を見つけるチャンス!!

県下の病院・訪問看護ステーション**100施設**がグランシップに集合します。再就業を目指す方、定年・一般退職後のお仕事が決まっていない方、いろいろな働き方を見たり聞いたり、相談できます。ナースフェアに参加してご自分にあった職場をみつけてください。再就業のご相談も東部・中部・西部相談員が各地域の施設条件や働き方のご相談に応じます。

**【日 時】平成26年3月15日(土) 11時30分～15時30分**

**【場 所】グランシップ 大ホール**

#### お問い合わせは

- 静岡県看護協会静岡県ナースセンター  
TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762
- 東部支所 TEL/FAX 055-920-2088
- 西部支所 TEL/FAX 053-454-4335

#### 悩みは誰かに話しましょう。

話した内容が他の人や職場に伝わることはありません。お気軽にご利用ください。

**【専用ダイヤル】054-202-1780**

日 時	毎日 9時～16時	TEL 054-202-1761
場 所	静岡県看護協会 会館	FAX 054-202-1762
日 時	毎月第1金曜日 10時～15時	TEL/FAX
場 所	看護協会西部地区支部事務所	053-455-2777
日 時	毎月第3金曜日 10時～15時	TEL/FAX
場 所	看護協会東部地区支部事務所	055-981-1222

**看護協会 教育研修部** **第2回 静岡県看護学会 看護って?** —今こそ看護の本質を見つめよう—

■ **開催日時** 平成26年2月15日(土) 10:00~  
 ■ **開催場所** 男女共同参画センターあざれあ (静岡市駿河区馬淵1丁目17-1) ※静岡駅北口より徒歩10分弱

■ **参加費**

区分	事前申し込み	当日申し込み
会員	2,580円	3,500円 (会費の提示が必要)
会員外	3,580円	4,000円
学生 (看護師免許未取得)	500円	500円

■ **申し込み** ホームページからお申し込み下さい。  
(当日参加は、抄録がない場合もありますので、なるべく事前申し込み下さい)

■ **申込締切** 平成26年1月31日(金)

■ **問い合わせ** 教育研修部054-202-1760

**看護協会 総務部** **平成25年度「第2回静岡県看護協会・看護連盟合同研修会」**

■ **開催日時** 平成26年2月23日(日) 13:30~15:45 (受付13時から)  
 ■ **開催場所** 静岡県看護協会第一研修室

■ **内容** 講演  
[テーマ] 看護職員を巡る最近の動向について  
[講師] 厚生労働省医政局看護課長 岩澤和子氏

■ **受講料** 無料

■ **申し込み** 申込書(ホームページ)によりFAXにて申込み  
(静岡県看護連盟FAX054-202-1331)

■ **申込締切** 平成26年2月13日(木)

■ **問い合わせ** 看護協会総務部054-202-1750  
又は 看護連盟054-202-0753

医療安全情報 平成25年度 第5弾

## 医療安全推進のための標準テキスト

社会経済福祉委員会

### 医療の要は安全。

医療が地域完結型になっていく時代に、医療安全の全体のレベルをそろえる事が必要であると日本看護協会において検討されました。これによって作成され、平成25年11月14日に日本看護協会が主催する平成25年度拡大安全推進会議で「**医療安全推進のための標準テキスト**」が紹介されました。今回は、概要を紹介しますが、今後はテキストの内容をシリーズで皆さんに紹介したいと思います。本ページで紹介する内容と自施設の状況を確認し、有効に活用して下さい。

#### 「医療安全推進のための標準テキスト」の目的

- 医療や看護の安全を確保するための基本的な考え方を示し、看護職が従事する組織の取り組みや、看護実践の安全性向上に寄与する
- 医療安全管理を推進する取り組みとPDCAサイクルをまわすポイントを示し、医療事故を未然に防止する
- 医療事故発生後の対応の具体的な取り組みのポイントや、患者や家族へのサポートを示し、医療事故発生にかわった個人や組織が再起する手立てとする

対象: 全ての看護職

ターゲット: 中小規模病院を中心とした医療機関におけるリーダー

シリーズ

- I テキストの基本的な考え方と活用方法
- II 医療安全推進のための基本的な考え方
- III 医療安全推進のための取り組み
- IV 医療事故発生時の対応
- V 教育



「医療安全推進のための標準テキスト」は日本看護協会のHPからもダウンロードできます。

公益財団法人 日本看護協会看護開発部看護事業課 URL: <http://www.nurse.or.jp>

## Q さて、わかるかな? クイズ

次の4文字熟語の□に入る語を並びかえてひとつの熟語を作ってください。

□ 下 美 □

品 □ 方 □

答え. □ □

応募方法

葉書に答えをお書きのうえ、下記にお送り下さい。正解者の中から、抽選で5名の方にクオカード(1,000円分)を差し上げます。当選者はVol.6に掲載致します。(ペンネーム可)

● 葉書に下記を記入の上応募してください

- ◆ 答え ◆ 氏名 ◆ 所属 ◆ 電話番号 ◆ 〒 ◆ 住所
- ◆ 看護しずおかの感想 ◆ 看護協会への御意見

お寄せいただいた御意見・御感想は、看護しずおかに掲載させていただくことがあります。

● 締め切り: 2月20日(木)消印有効

● 宛 先: 〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 静岡県看護協会 総務部 看護しずおかクイズ 係

当選者

● クイズ(vol.4)答え: 七五三

● 当選者: 河村さち子様・鈴木すみ枝様・岡田真由美様  
ペンネームメモネコ様・斉藤久子様

ご寄付ありがとうございます。

東洋羽毛東海販売株式会社 様